

「いわき市公共施設等総合管理計画」に基づく

個別施設計画

【公営住宅】

計画期間：令和6年度から令和12年度まで

令和6年5月 策定

令和7年5月 更新

土木部

住宅営繕課

機能類型	小区分	地区	施設名	施設所管部	施設所管課
公営住宅	公営住宅		高層・中耐・耐二	土木部	住宅営繕課
公営住宅	公営住宅		中耐	土木部	住宅営繕課
公営住宅	公営住宅		木造	土木部	住宅営繕課
公営住宅	公営住宅		木造	土木部	住宅営繕課
公営住宅	公営住宅		簡二	土木部	住宅営繕課
公営住宅	公営住宅		簡平	土木部	住宅営繕課

果たしている役割・機能

- 住宅に困窮する低額所得者に対し、健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を、低廉な家賃で供給

対策の優先順位の考え方

- ① 目標管理戸数の最適化
- ② 既存ストックの有効活用
- ③ 老朽化した市営住宅の入居者の移転推進
- ④ 廃止市営住宅の解体、借地解消、売却

対策の方向性

- 適正な管理戸数については、当初計画の策定から10年が経過する令和9年度に検討し見直す
- 既存ストックの有効活用のため、居住性向上の改修等を実施し、優良ストックを確保
- 令和5年度に実施した「市営住宅入居者意向調査」の結果を踏まえ、目標管理戸数の早期達成に向けた新たな移転推進策を検討

・住宅名称の説明

住宅名称	構造
高層	高層耐火構造、6階建以上
中耐	中層耐火構造、3～5階建
耐二	耐火構造、2階建
簡平	簡易耐火構造、平屋建
簡二	簡易耐火構造、2階建
木造	木造、1～2階建

地区	施設名 ()内は管理戸数	主たる建物の 耐震基準	方向性	内容	短期		中期					長期
					R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13~
	高層 中耐 耐二 (3,146)	新	長寿命化	検討内容								
				対策内容	長寿命化・居住性向上に資する改修（外壁等改修、電源容量改修等）を実施							
				対策費用概算	247,453千円	945,506千円	1,413,936千円	1,102,274千円	1,229,633千円	1,462,484千円	1,900,588千円	
	中耐 (1,784)	旧	あり方 見直し	検討内容	耐用年数等を踏まえ あり方を検討							
				対策内容	耐用年数まで維持補修（外壁等改修、給水設備改修）を実施							
				対策費用概算	160,263千円	243,921千円	440,942千円	687,666千円	720,418千円	543,084千円	41,032千円	
	木造 (194)	新	長寿命化	検討内容								
				対策内容	長寿命化に資する改修（外壁等改修、給水設備改修等）を実施							
				対策費用概算	11,698千円	16,942千円	11,122千円	8,988千円	8,988千円	8,988千円	8,988千円	
	木造 (128)	旧	廃止	検討内容								
				対策内容	使用施設は適宜維持補修							
				対策費用概算	11,263千円	12,384千円	16,578千円	9,478千円	11,349千円	11,349千円	11,349千円	

地区	施設名 ()内は管理戸数	主たる建物の 耐震基準	方向性	内容	短期		中期					長期	
					R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13~	
	簡二 (1,606)	旧	あり方 見直し	検討内容	入居者の状況を勘案し あり方を検討								
対策内容				使用施設は適宜維持補修									
対策費用概算				160,541千円	191,222千円	253,058千円	166,146千円	172,451千円	172,451千円	172,451千円			
	簡平 (811)	旧	あり方 見直し	検討内容	入居者の状況を勘案し あり方を検討								
対策内容				使用施設は適宜維持補修									
対策費用概算				80,246千円	95,027千円	125,858千円	81,876千円	85,796千円	85,796千円	85,796千円			